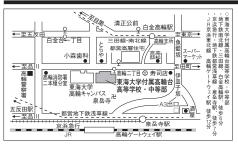
ふ ぞく たか なわ だい

〒108 - 8587 東京都港区高輪2 - 2 - 16 ☎03 - 3448 - 4011 学校長 片桐 知己治



(URL) https://www.takanawadai.tokai.ed.ip/ 沿革 昭和19年(1944)、前身の電気通信工業学 校、電波工業学校設立。平成2年(1990)に現在 の校名に改称。創立55周年を迎えた同10年(1998) から男女共学。同19年(2007)、中等部を設置。

校風・教育方針

- 1. 熱意と実力のある教員集団によって、**「話す」** 「聞く | 「読む | 「書く | の英語 4 技能を磨きます。
- 2. 生徒・保護者に明確で開かれた学校として高 等教育(大学教育)に十分耐えうる高い学力を 定着させ、徹底した生活指導を行います。
- 3. 部・同好会活動や特別活動を通じて、体力の 向上や健全な人間形成を促すために、指導力・ 熱意のある教員を配置します。

カリキュラムの特色

生徒一人ひとりの個性を尊重し、生徒自身が「な ぜ?」と問う心を大切に培い、進んで問題を発見 し、解決していく力を養うことを目標にしていま す。ヒューマニズムを根底にしたものの見方、考 え方を身につけるため、あらゆる教科の前提とし て、「現代文明論」の授業を行っています。ユニー クな講義を通して、考える力、判断する力、表現 する力、観察する力の養成を図っています。

大学の付属校としてのメリットを最大限に活用 し、中等部、高校、大学10年間の一貫教育のもと で受験競争から解放し、真の高校教育を進めてい くためバランスのとれたカリキュラムを編成して います。

高校3年次の後期には「科目等履修生」として



東海大学の授業を受講し、高校在学時に大学の単 位が取得できます。

英語学習には特に力を入れ、中学・高校ともに GTECで高得点をめざすCALL授業や、外国の 人々と自在に交流できる人材育成のためにネイ ティヴ・スピーカーによる実践的な英語教育を 行っています。

なお、2004年度から3年間、私学では都内唯一 のSSH (スーパーサイエンスハイスクール) 校と して文部科学省から指定を受け、2007・2012・ 2017年度には5年の指定延長を受けています。

生活指導・心の教育

一人ひとりの生徒が自分の生き方を真剣に考え、 心豊かな人間として自立することをめざして、フ レッシュな教員による生活指導体制を整えていま す。ヒューマニズムに立脚した教養、幅広い視野 を身につけるため、ホームルームや部・同好会活 動、学校行事の中でも、組織の一員としての責任 の自覚、協調の精神について指導しています。

夢は大きく、目標は高く、希望を星につなぐ 教育を実践

教育目標

- 1. 中等部・高等学校・大学10か年間の一貫教 育により、大きな夢をかなえさせます。
- 2. 少人数制による充実した英語教育と、特 徴ある理数科教育を展開します。
- 3. スポーツ、文化、芸術等の部活動を通じた、 人間形成をめざします。

環境・施設設備

地上6階・地下3階の校舎は、全館冷暖房完備 です。各教室には電子黒板を設置しています。

「さいたま新都心」に人工芝サッカー場、野球場、 テニスコート、クラブハウスを備えた総合グラウ ンドを開設しました。

学校行事、部・同好会活動

自主、自律の精神を養うことをめざして、多彩 な行事を行っています。行事は、校外活動、男子 約36km、女子約30km、中等部19kmを歩く剛健旅行、

体育祭、研修旅行のほか、学園オリンピック、 ヨーロッパ研修旅行、カナダ・ハワイへの語学留 学制度があり、最大のイベントである建学祭(文化 祭)は、若者らしい奇想天外な出し物が有名です。

部・同好会活動は、学習との両立をさせながら熱 心に、堅実な活動をしています。 高校、大学と7年 間(中等部は10年間)の一貫教育が特長のため、 高校を卒業する日まで、しっかりと部・同好会活動 に取り組めます。運動系、文化系あわせて31の 部・同好会(中等部14)が質の高い活動を展開し ています。活動が期待される部を「重点強化部」 に指定し、バックアップする制度もあります。

データファイル

■2024年度入試日程

中等部

	_					
募集人員		出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
1 🗆	45	1/10~1/31	2/1	2/2	2/3	
2 回	25	1/10~2/2	2/3	2/4	2/5	
3 🗆	10	1/10~2/4	2/5	2/6	2/7	

高等学校

$\overline{}$	_					
募集人員		出願期間	試験日	発表日	手続日	
推薦	170	1/15	1/22	1/23	1/24	
一般	170	1/25~2/5	2/10	2/11	2/13	

■2024年度選考方法・入試科目

中等部

1·2·3回: 国語、算数、理科、社会 〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社= 各50点30分

〈面接〉なし

高等学校

推薦: 書類審査、面接、作文(400字50分) * 2023 年度テーマ「将来の自分のために高校生活で身に 付けたい力を挙げ、その理由を述べなさい

【内申の目安】 5科20か9科35 9科に1・2は 不可 欠席日数各学年10日以内 英検·漢検·数検 準2級以上で加点 推薦の目安に不足する場合応 相談

一般:国語、数学、英語(リスニングあり)、面接 〈配点·時間〉国·数·英=各100点50分 〈面接〉生徒グループ きわめて重視

■2023年春併設大学への進学

卒業生の約80%が学校長による推薦によって東海 大学へ進学しています。3年間の学習成績、学園 統一テストなどが選考の対象になります。

東海大学-459(国際17、経営39、観光19、情報 通信14、政治経済41、法23、文31、文化社会49、 教養17、児童教育12、体育14、健康24、理5、情 報理工31、建築都市21、工71、医10、人文1、海 洋11、文理融合1、農2、国際文化4、生物2) ハワイ東海インターナショナルカレッジ-5

■2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
519人	492人	5人	9人	0人	0人	13人

■2023年度入試結果

中等部 男/女

募集人員		志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1 🗇	45	74/45	68/40	28/19	2.4/2.1
2 回	25	140/81	92/50	20/7	4.6/7.1
3 💷	10	112/65	60/33	8/4	7.5/8.3

高等学校 男/女

募集人員		志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦	170	108/70	108/70	108/70	1.0/1.0
一般	170	174/75	172/75	154/70	1.1/1.1

学校説明見学会

★中等部 11/12 12/10 1/14(プレテスト実施)

★高等学校 10/1 11/5 12/3

英語模擬授業への参加可。終了後、校内見学 会あり

※学校見学は随時可(要予約)

(見学できる行事)

建学祭(文化祭) 10/7:10/8

(入試相談コーナーあり)

体育祭 中 6/23(終了) 高 10/17 (さいたま総合グラウンド)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

今春の准学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください